

## 平成 18 年度林野庁主催国際会議

### 世界の持続可能な森林経営の推進に向けて

#### 「基準・指標」の適用とその可能性

#### 1. 会議趣旨

森林は、地球温暖化の緩和、土地や生物多様性の保全、水源の涵養、木材生産など人類に様々な恩恵を与えているが、農地への転換、無秩序な伐採、大規模な森林火災等により減少・劣化が進んでいる。国連食糧農業機関（FAO）が本年 1 月に発表した「世界森林資源評価 2005」によれば、2005 年時点の世界の森林面積は 39 億 5 千万 ha（陸地面積の約 30%）、過去 5 年間の傾向では年間 730 万 ha の森林が減少している。その前の 10 年間に比べると減少スピードはやや鈍化したものの、それでも森林減少・劣化は依然として進行を続けている。人類が将来に渡り永続的に森林からの恩恵を享受していくためには、森林の減少・劣化を防止し、持続可能な形で経営していく必要があり、そのためには、各国政府、国際機関、市民社会などが協力して世界の森林の持続可能な経営に向けて取り組んでいくことが重要である。

こうしたことを背景に、各国の森林経営の状況を客観的・科学的に把握するためのものさしである「基準・指標」の作成と適用が必要であるということは、1992 年の地球サミットの『アジェンダ 21』の中に盛り込まれている。地球サミットと前後して、自然条件や社会的背景が似通った地域ごとに「基準・指標」作りが開始され、我が国は環太平洋の温帯・亜寒帯諸国による「モンテリオール・プロセス」に参加している。

本年の林野庁主催の国際会議では、モンテリオール・プロセスのメンバー国（12 カ国）及びアジア諸国が集い、各国の森林・林業の現状を報告するとともに、「基準・指標」の適用とその可能性について検討する。

#### 2. 主催

林野庁

#### 3. 協賛

国連食糧農業機関（FAO）、モンテリオール・プロセス事務局、国際熱帯木材機関（ITTO）、北海道、独立行政法人森林総合研究所

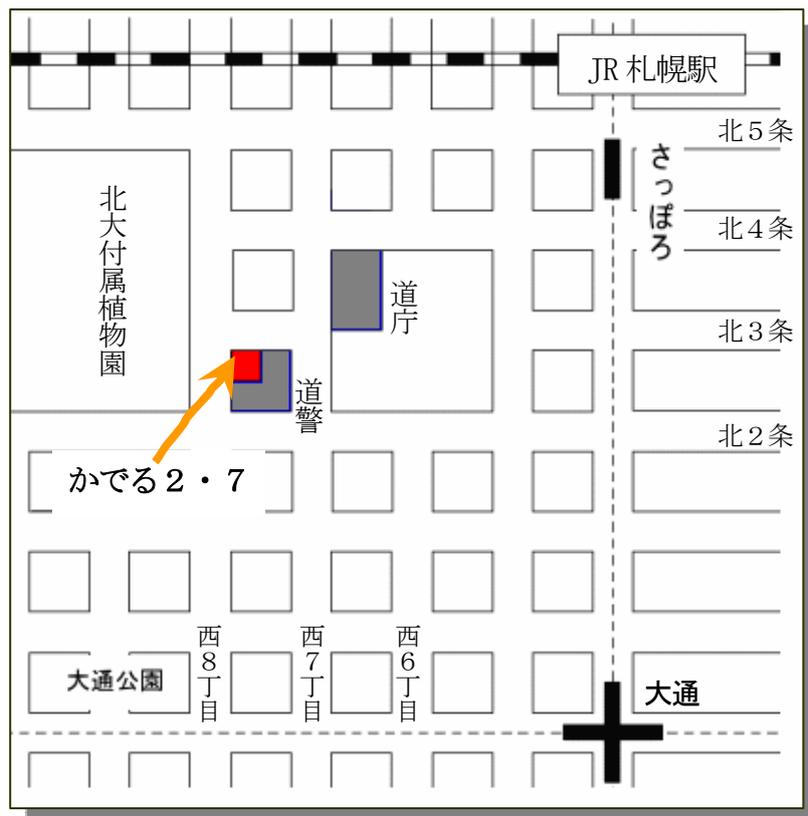
#### 4. オープン・フォーラム開催日時

平成 18 年 7 月 26 日（水） 12:00～18:00（予定）

#### 5. 開催場所

北海道立道民活動センター「かでの 2・7」

（札幌市中央区北 2 条西 7 丁目 1 番地）



#### 6. 参加の方法

別添の参加申込書に必要事項を記入の上、以下の申し込み先に 6 月 30 日（金）まで（必着）に提出してください。

【申し込み先】

F A X : 03-3508-1706

メール : mai@convention.co.jp

#### 7. 問い合わせ先

林野庁 海外林業協力室 担当：高柳・山之内

TEL: 03-3502-8111（内線 6213）